

令和3年10月21日

各位

九州大学 大学院農学研究院 資源生物科学部門
動物・海洋生物科学講座 家畜生体機構学分野 教授候補者選考委員会
委員長 古屋 茂樹

九州大学 大学院農学研究院 資源生物科学部門
動物・海洋生物科学講座 家畜生体機構学分野
教授候補者の推薦について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本選考委員会は下記のとおり大学院農学研究院 資源生物科学部門 動物・海洋生物科学講座 家畜生体機構学分野 教授候補者を公募することになりました。つきましては、適任者をご推薦くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職・人数
教授・1名

2. 所属・専門分野

今回採用する教授は、大学院農学研究院 資源生物科学部門 動物・海洋生物科学講座に所属し、大学院生物資源環境科学府 資源生物科学専攻 動物・海洋生物科学教育コース、および農学部生物資源環境学科 動物生産科学コース アニマルサイエンス分野担当教員となります。

当該職が担当する家畜生体機構学分野は、動物繁殖生理学分野、畜産化学分野、代謝・行動制御学分野、家畜生産生態学分野、海洋生物学分野、水産増殖学分野、水産生物環境学分野、アクアフィールド科学分野とともに動物・海洋生物科学講座を構成し、これに動物生命科学分野、水族分子発生学分野、水族発生毒性学分野を加えて動物・海洋生物科学教育コースを担当します。

当該部門、当該講座における陸圏、水圏を包括した食料資源生物の持続的安定供給のための生産技術や資源生物生存環境の保全という構想の実現のために、資源動物の生産性や付加価値の向上を図るための研究教育が不可欠です。本講座の中で、家畜生体機構学分野は陸圏資源動物における分子・細胞レベルから組織・器官レベルまでを包含した生体機構学、すなわち動物の体の構造をその生理機能と関連づけた広義の解剖学および組織学に関する研究教育を担当し、その成果に基づく動物資源の活用技術開発を通じて、人類の健康増進等へフィードバックすることを目標としています。

その中でも、以下の領域にわたる先端的な教育研究を担当します。

- 1) 陸圏資源動物の内分泌系組織および器官における分泌性因子の機能と制御に関する組織形態学的ならびに細胞生物学的研究
- 2) 動物の生体機能の調節に関与する細胞外マトリックスとその関連分子の制御機構の探究および組織構造との連関に関する生体機構学的研究
- 3) 産業化や持続的な消費と生産等のSDGsの達成に貢献する未活用の畜産物リソースや畜産副生物の新規活用技術の開発

当該選考は、以上の教育研究に資する人材を採用するために行うものです。

当該領域における教育研究に対する社会の要望は極めて大きく、またその推進は当該講座の将来構想とも一致します。当該職の採用は、当該部門および当該講座のみならず農学研究院における動物生産システムの構築ならびに持続的高度利用に関する教育研究を推進し、将来構想の実現を促進するものです。

本選考委員会では、上記の1)～3)の研究領域における卓越した研究業績を有し、先進的な教育研究を推進することにより当該講座の将来構想の実現に大きく寄与しうる方を求めることとしました。

3. 採用予定時期

令和4年4月1日以降の可能な限り早い時期

4. 応募資格

博士の学位を有するとともに、上記の領域1)～3)において優れた業績と該博な識見を有し、学部および大学院担当教員として学生の教育や研究指導に熱意をもって取り組む方。

5. 担当授業科目

(1) 大学院

・大学院修士課程

(資源生物科学専攻 動物・海洋生物科学教育コース)

動物形態形成学特論, 動物・海洋生物科学プロジェクト演習, 動物・海洋生物科学演習
第一, 同第二, 動物・海洋生物科学特別研究第一, 同第二 等

(国際コース)

Advanced Animal & Marine Biosciences 等

・大学院博士後期課程

(資源生物科学専攻 動物・海洋生物科学教育コース)

動物・海洋生物科学特別実験, 動物・海洋生物科学特別講究, 動物・海洋生物科学特別
演習 等

(国際コース)

Research Training on Animal & Marine Biosciences 等

(2) 学部

(動物生産科学コース)

農学入門Ⅱ, 動物生産科学概論, 動物組織学Ⅰ・Ⅱ, 家畜生体機構学Ⅰ・Ⅱ, 基礎生物学実験, 家畜生体機構学実験, 科学英語, 卒業研究 等

(国際コース)

Animal and Marine Life Science 等

(基幹教育科目)

自然科学総合実験, 課題協学科目 等

なお、英語による授業、および研究指導も担当して頂きます。

6. 提出書類（書類の（1）と（2）は下記 URL の様式を用いて作成願います）

(<http://www.agr.kyushu-u.ac.jp/template/>)

(1) 略歴書

(2) 業績目録

I 原著論文

- ・本人の氏名にアンダーライン、本人が責任著者の場合は*を付すこと。
 - ・発行年の新しいものから記載すること。
 - ・著者名、題名、掲載雑誌名、巻、号、頁もしくはDOI、発行年を記載し、JCR Impact Factor および 被引用回数を付記すること (database名と調査年月も明記)。Impact Factorがない場合は、その旨を記述すること。
 - ・前頁の「2. 所属・専門分野」に記述した領域1) ~ 3) 毎に分類して順に記載すること。領域が大きく重複する場合には、それぞれの論文業績の最後にその旨を記載すること (記載例：領域2にも密接に関係する)。また、いずれの領域にも該当しない場合には、「その他の領域」として記載すること。
- (i) 査読付雑誌, (ii) 査読なし雑誌, (iii) その他 で区分すること。

II 著書 (著者名, 題名, 発行所, 頁, 発行年)

III 総説・解説等 (I の原著論文と同様に記載をすること)

IV 特許 (発明者名, 発明の名称, 特許番号もしくは特許出願番号, 特許登録もしくは特許出願年月)

V 学会での受賞 (受賞者名, 賞の名称, 受賞内容, 学会名, 受賞年月)

VI 国際学会・国内学会等招待講演 (講演者名, 講演題目, 講演学会名, 講演年月)

VII 外部資金導入実績 (名称, 研究課題名, 期間, 金額, 代表・分担の別を記す。また、競争的資金については名称に*を付すこと)

VIII 教育実績 (担当授業科目, 学位 (博士) 論文審査実績 (主査・副査担当数) 等)

IX 社会貢献等の実績

X その他 (資格等)

(3) 主要論文の別刷り5編 (PDF)

(4) これまでの研究の概要と今後の研究に対する抱負 (1,500字以内)

(5) これまでの教育の実績と今後の教育に対する抱負 (1,500字以内)

教育実績のない場合、今後の教育に対する抱負

(6) 推薦書

応募者の教育・研究等について問い合わせできる方2名の氏名および連絡先 (メールアドレスを含む) を記載すること。後日、推薦書の送付を依頼する場合があります。

7. 面接等

審査の過程で面接を行う場合があります。その際の旅費・滞在費は応募者の自己負担と致します。状況により、リモート面接を行う場合があります。

8. 勤務地

九州大学伊都キャンパス (福岡市西区元岡744)

9. 提出締切

令和3年12月3日(金) 17:00(日本標準時間)

九州大学ファイル共有システム(Proself)によるアップロード提出:上記(1),(2),(4),(5),(6)のWord形式の電子ファイル および(1)~(6)のPDF形式の電子ファイルを提出締切日までにアップロードすること。

10. 書類の提出方法

下記の書類提出に関する問い合わせ先(事務局)*に、応募する旨のメールを11月29日(月)の17時(日本標準時間)までに送ること(メールのタイトルを“九州大学家畜生体機構学分野教授応募-応募者氏名”としてください)。応募書類のアップロード先(学内ファイル共有システム内)を返信しますので、返信メール内のリンクを開き、ファイルをドラッグ&ドロップし、アップロードをクリックすると、提出となります。

複数の書類は個々の書類としてアップロードせず、必ずzip形式でまとめてください。提出されるファイル名には氏名を明記願います。なお、アップロード後、提出した旨をメールで連絡してください。提出ファイルの受け取り確認をメールでご連絡します。

*書類提出に関する問い合わせ先(事務局) :

九州大学 家畜生体機構学分野 教授候補者選考委員会事務局 :

E-mail : seitaikiko_senko@agr.kyushu-u.ac.jp

11. 公募に関する問い合わせ先

九州大学 大学院 農学研究院

家畜生体機構学分野教授候補者選考委員会

委員長 古屋 茂樹

E-mail : shigekifur@brs.kyushu-u.ac.jp

12. 労働条件について

(1) 業務内容 : 九州大学大学院農学研究院における教育・研究

(2) 雇用期間 : 期間の定めなし

(3) 試用期間 : 試用期間あり(3か月)

(4) 就業時間, 休憩時間, 時間外労働 :

専門業務型裁量労働制により7時間45分働いたものとみなされます。

(5) 休日 : 土, 日, 祝日, 12/29~1/3

(6) 賃金 : 年俸制(教育職基本年俸適用)

なお, 年俸額については経験等に基づき本学の関係規程により決定します。

(7) 加入保険 : 雇用保険, 労災保険, 健康保険, 厚生年金

(8) 募集者の氏名又は名称 : 九州大学大学院農学研究院

13. その他

(1) 九州大学では, 男女共同参画社会基本法(平成11年法律第78号)の精神に則り, 教員の選考を行います。

(2) 九州大学では「障害者基本法(昭和45年法律第84号)」, 「障害者の雇用の促進等に関する法律(昭和35年法律第123号)」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(平成25年法律第65号)」の趣旨に則り, 教員の選考を行います。

(3) 九州大学では, 平成29年7月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。

- (4) 本研究院，学府，学部等の教育研究概要等は，ホームページ (<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp>)を参照してください。
- (5) 送付された資料は返却いたしません，選考以外の目的には使用しません。
- (6) 給与等についての規定および労働条件，その他勤務に関する詳細についての問い合わせ先：
国立大学法人九州大学職員給与規定：
(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2635/1/2004syuki014.pdf>)
国立大学法人九州大学年俸制給与（教育職基本年俸）の適用に関する細則：
(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf>)
問い合わせ先：九州大学農学部等総務課庶務係 電話:092-802-4505